



平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ス ノ ー ピ ー ク  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 井 太  
(コード番号：7816 東証第一部)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 青 柳 克 紀  
社 長 室 長  
(TEL. 03-6805-7738)

## 平成 30 年 12 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日、平成 30 年 12 月期（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）の通期連結業績予想について、下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 平成 30 年 12 月期通期連結業績予想値の修正（平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 12 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当り 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,700	600	500	238	17 円 05 銭
今回修正予想 (B)	11,800	800	700	370	26 円 19 銭
増減額 (B-A)	100	200	200	132	
増減率 (%)	0.9	33.3	40.0	55.5	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 29 年 12 月期)	9,910	△141	△38	△251	△17 円 97 銭

### 2. 修正の理由

2018 年 12 月期第 3 四半期累計期間(平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)におきましては、国内の売上の伸びが全体の売上の成長に大きく寄与し、好調に推移しました。

第 2 四半期に続き、「エントリーバック TT」をはじめとした売上総利益率の高い新商品が順調に売上を伸ばし、直営店チャンネルでの売上比率が高まった他、原価の観点でも、オペレーション改善による棚卸評価損の減少、円高による海外生産品の調達コスト抑制により、結果として売上総利益率が前年同期比 3.4%改善いたしました。また、販売費及び一般管理費におきましては、売上の伸びに対し上昇することなく、当初計画通りの推移となっております。

これらの状況を踏まえ、平成 30 年 12 月期通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

本資料に記載されている予想値は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。

以上